

公明党文京区議団のホームページ <https://www.komei-bunkyo.gr.jp/>

公明党

公明党が  
推進  
しました

# 文京区補正予算が成立しました!

## 新型コロナワクチン接種

国の補助金(国の負担率100%)を活用し、ワクチン接種実施に関する予算が計上されました。

ワクチン接種センター: 03-6747-4593

## 住居確保給付金事業

国の補助金(国の負担率75%)を活用し、離職等で住宅を失っている方又は失うおそれのある方を対象として、就職の支援とともに、3か月間(最長9か月間)家賃助成を行います。

生活福祉課自立支援課: 03-5803-1917

## 低所得の子育て世帯に対する特別給付金

### ひとり親世帯分・子育て世帯分

国の補助金(国の負担率100%)を活用し、低所得の子育て世帯に対する生活支援金の給付を行います。

子育て支援事業センター: 03-5803-1288

## 中小企業等資金融資あっせん

新型コロナワクチン対策事業多角化・業態転換資金(利子補給・信用保証料補助)のあっせんを行います。

東京商工会議所文京支部: 03-5842-6731



## 東京都出産応援事業

2021年1月1日から2023年3月末に子どもが生まれた家庭を対象に、1人あたり10万円の子育て支援サービスや、オムツなどの育児用品を提供します。



東京都出産応援事業センター: 0120-922-283

公明党が推進しました!

## 文京区の最近の取り組みをご紹介

### 1 脳の健康度測定はじめます!

本年度から脳の健康を考えるきっかけづくりとして、脳の健康度測定(認知症検診事業)を実施します。

※対象者には、6月24日からご案内を郵送しました。

**対象者** 令和3年度内に55歳、60歳、65歳、70歳、75歳を迎える区民の方

実施場所: 文京区民センター

実施期間: 2021年9/8(水)~9/11(土)

高齢福祉課認知症施策担当: 03-5803-1821



このシールに気づいてください。あなたの支援が必要な方です。

### 2 高齢者等おでかけ見守りシール

～早期発見と家族への支援～

認知症等の症状により行方が分からなくなったりした時に、衣服や持ち物に貼った二次元コードを発見者が読み取ると、ご家族等へ読み取り通知メールが届きます。また、発見者と家族が伝言板を通じて発見時の状況等の簡単なやりとりができます。または、シールに記載されている高齢者あんしん相談センターに連絡して頂くことで、ご本人の確認ができ、家族との連携につなげます。

7月1日(木曜日)から申請受付開始しました。

高齢福祉課高齢福祉推進係: 03-5803-1821

### 3 高齢者見守りあんしん電話

新型コロナワクチン感染症による外出自粛の影響等で、心や体に不安をもつ高齢者等の方へ、電話による見守りを行うとともに、24時間態勢の電話相談窓口を設置し、その解消に取り組みます。



**対象者** 区内に住所を有し、以下の要件をすべて満たす方

- ・見守りを希望する原則65歳以上の方
- ・固定電話又は携帯電話をお持ちの方

**費用** 無料(申込登録制)

高齢福祉課高齢福祉推進係: 03-5803-1213

### 4 多胎児家庭サポーター事業 ～東京パパママ応援事業～

**対象世帯**文京区在住の3歳未満の多胎児童を養育する世帯  
※産前は対象外です**助成対象サービス**

**ベビーシッター** **家事支援**  
**産後ドゥーラ<sup>(※)</sup>のサポート**

(※) 産前産後の女性特有のニーズに応え、心身の安定と産後の身体の回復、赤ちゃんの育児や新しい生活へのスムーズな導入を目的に、母親の気持ちに寄り添った母親のサポートを行います。(一般社団法人ドゥーラ協会ホームページより引用)



子育て支援課子育て支援推進担当: 03-5803-1256

## 1 新型コロナワクチン接種について

**問** 対象者が大きく増える一般接種予約については、円滑に予約を受け付けるため、どのような方法で実施していくのか伺います。

**答** 64歳以下のワクチン接種においても、効率的に多くの方が接種できる集団接種と、身近な医療機関による個別接種との組み合わせでの効率的かつ最適な予約方法の実現に向け、体制強化を図り、準備を進めています。また、土日や夜間の接種が可能な会場確保に努めるとともに、国における、勤務先での接種となる職域接種や大学施設等の活用等の検討状況を踏まえ、接種券の送付時期や接種体制、予約の方法を決定してまいります。

## 2 社会的孤立防止と生活困窮者への支援体制強化について

**問** 全ての困窮者を受け止める窓口のあり方について、区の見解を伺います。

**答** 関係機関における対応で総合的な相談支援が必要な方については、包括的・一元的に自立相談支援機関の窓口で適切に対応できるよう、支援者間の連携を強化し、今後も、切れ目のない、効果的な支援を進めてまいります。

これまでの取り組みを踏まえ、「重層的支援体制整備事業」の実施については、今後検討してまいります。

## 3 自殺・うつ病対策の強化について

**問** 政府は4月に自殺対策についてSNSを活用した相談体制の充実や、孤立を防ぐ居場所づくりなどを打ち出しました。本区において、今後どのような取り組みを考えているのかお伺いします。

**答** 「自殺対策計画」に基づき、講演会等による自殺対策の周知・啓発やゲートキーパー<sup>(※)</sup>の育成を行うほか、関係機関等とのネットワーク強化や、相談支援体制の充実を図り、若い世代を含め、必要な方に適切な支援を届けられるよう、自殺やうつ病等の対策に取り組んでまいります。

(※) ゲートキーパー：「命の門番」と言われ、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応ができる人のこと。日本だけでなく、海外でも広く使用されている用語。

## 区議がお答えします

### ■ SDGsについて、区の取り組みを教えてください。

**答** 区では、基本構想に掲げる将来都市像の実現に向け、6つの基本政策を示しています。その基本政策に、SDGsの視点を当てはめることで既存の分野や組織の領域を超えた柔軟な発想により施策を推進しています。例えば、区では2019年3月「文京区地球温暖化対策地域推進計画」を改定。将来的な脱炭素社会を目指し、行動計画を策定しました。このアクションプランにはSDGsのゴール(目標)が関連づけられ、アクションプランの実施がSDGsのゴールに寄与することになります。また、公明党文京区議団は本会議一般質問などで積極的にSDGsの推進をしてきました。2020年3月の本会議では、SDGsを活用した事業の創設、また、区にSDGs推進本部を創設することを提案しました。

# 宮本伸一区議が質問

# 6月本会議代表質問

## 4 中小企業者および小規模事業者への支援について

**問** コロナ後を見据え、中小企業及び小規模事業者への課題解決につながる支援を強化すべきと考えます。区の見解をお伺いします。

**答** アフターコロナを見据えた中小企業等への支援が今後の課題であると認識しております。

人材確保については、引き続き、多様な人材とのマッチング支援等を行なうほか、「総合就労支援事業」による支援等を実施してまいります。

また、事業承継については、個別の相談について、東京都中小企業振興公社の専門相談につなぐなど、今後も適切に対応してまいります。

さらに、生産性向上設備の整備に対する補助を拡充し、中小企業の設備投資を支援しております。



感染症による経済的な影響や必要性を勘案し、企業の事業継続とアフターコロナを見据えた経営に資する区独自の支援策を検討してまいります。

本会議場にて、左より、宮本区議、岡崎区議、田中区議、松丸区議



## 5 安全で安心な自転車の活用について

**問** 自転車を利用される方のマナーの向上や交通ルールの周知・徹底は不可欠。自転車活用推進計画にどう反映させていくのかお伺いいたします。

**答** 自転車利用者のマナー向上や交通ルールの周知・徹底等については、主要な課題の一つとして、計画に盛り込んでまいります。



世界を変えるための17の目標



岡崎よしあき



松丸まさし



宮本伸一



田中かすみ

お気軽にご相談ください！

無料法律相談 | 毎月第3水曜日 14時～16時まで

お申し込み 方法 予約受付は、下記の連絡先にご連絡ください。  
当日は、シビックセンター22階公明党控室へお越しください。

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp